

## 購入時のアドバイス

第三者認証機関が製品試験や品質管理の調査を行い、安全性が客観的に確認されたものにSマークが表示できるので、より安全に使用したい場合はSマークが表示された銘柄を選びましょう。

「絵表示が多く使われていて、冊子になっている取扱説明書はわかりやすい」「吸込口が平坦な銘柄は手入れがしやすい」等の、モニターによる使用性テスト結果を参考にしましょう。

銘柄によって温風温度や風速、安全機能等が異なるので、取扱説明書等を確認し自分に合ったものを選びましょう。

テスト結果については  
富山県消費生活センターホームページ内「新着情報」も参考にしてください。  
[http://www.pref.toyama.jp/branches/1731/pdf/H29syohin\\_test.pdf](http://www.pref.toyama.jp/branches/1731/pdf/H29syohin_test.pdf)

## 使用時のアドバイス

取扱説明書を確認して使用しましょう。使い方を誤ると火災や怪我等の原因となります。

使用中や使用直後は、吹出口が高温になるため触れてはいけません。また、プラグは本体側面等よりも高温になるため、取り扱いに十分注意しましょう。

収納時に電源コードを本体に巻きつけてはいけません。電源コードが断線し、感電やショート等のおそれがあります。

定格15A以上のコンセントを単独使用しましょう。消費電力が大きいため、コンセントを他の器具と併用すると異常発熱による発火のおそれがあります。

吸込口や吹出口についたホコリや髪の毛等を歯ブラシ等で定期的に取り除きましょう。詰まると異常過熱により発火するおそれがあります。

使用後は必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜きましょう。

# ヘアドライヤー

2018

商品テスト情報

## これらのヘアドライヤーをテストしました



ヘアドライヤーは、日常生活で使用する家電製品として広く普及しており、毛髪を迅速に乾かすために、温風温度や風量等が調整できる製品も販売されています。一方で、「使用中に異常音がした後に、黒い粉が飛び散った」、「コンセント部から火花が出た」等の相談も寄せられています。

そこで、北陸三県(富山県、石川県、福井県)の消費生活(支援)センターが共同で、ヘアドライヤーの表示や安全性、性能、使用性のテストを行い、購入時や使用時の留意点をお知らせします。

## お問い合わせは

### 富山県消費生活センター

〒930-0805 富山市湊入船町6-7(富山県民共生センター1階)  
TEL(076)432-2949 FAX(076)431-2631  
富山県消費生活センターホームページ  
<http://www.pref.toyama.jp/branches/1731/1731.htm>



対象品は、家電量販店等で購入した 6 銘柄のヘアドライヤーで、定格消費電力 1200 ~ 1300W の製品を目安としました。

### 表示は...

安全に使用するための注意が多岐にわたり記載されており、

- ・電源コードを束ねたまま使用しない
- ・収納時に電源コードを本体に巻きつけない
- ・使用後は必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く
- ・定格 15A 以上のコンセントを単独で使用する
- ・乳幼児の手の届く場所で使用しない
- ・ぬれた手で使用しない

等が、特に注意が必要な事項として全銘柄で記載されていました。

電気用品安全法に定められている、定格電圧、定格消費電力、定格周波数、事業者名及び適合性検査済みであることを示す PSE マークは全銘柄で表示されていました。



PSE マーク  
「特定電気用品以外の電気用品」の場合

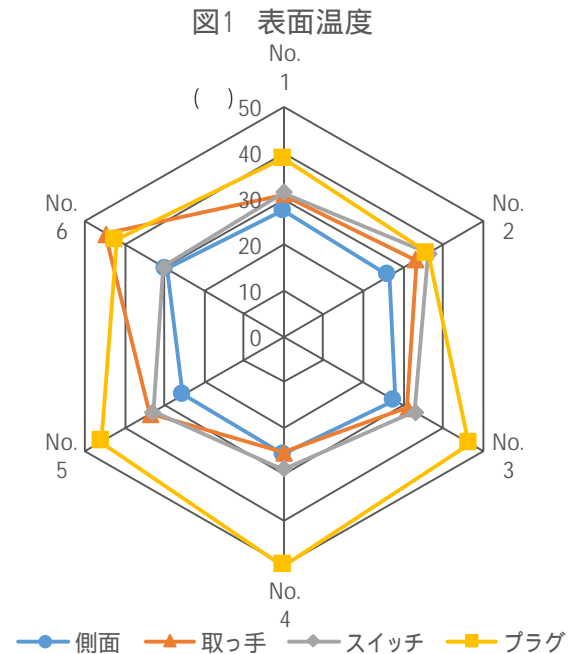
電気製品の安全のため、電気製品認証協議会が取得を推奨しており、第三者認証機関が製品試験や品質管理の調査を行い、安全性を客観的に確認したことを示す S マークは、任意ですが、4 銘柄で表示されていました。



S マークの例

### 表面温度は...

ヘアドライヤーをスタンドに固定し 30 分稼働させ、各部（側面、取っ手、スイッチ及びプラグ）の最高温度を測定しました。側面の温度は、25.5 ~ 29.5 であり、規格に定められている基準（以下、「規格基準」という。）（70 以下）を全銘柄で満たしていました。取っ手の温度は、25.3 ~ 44.8 であり、規格基準（60 以下）を全銘柄で満たしていました。スイッチの温度は、28.9 ~ 36.4 であり、規格基準（75 以下）を全銘柄で満たしていました。プラグには規格基準は定められていませんが、参考に測定したところ、温度は 36.2 ~ 50.0 であり、側面、取っ手及びスイッチよりも高い温度でした。



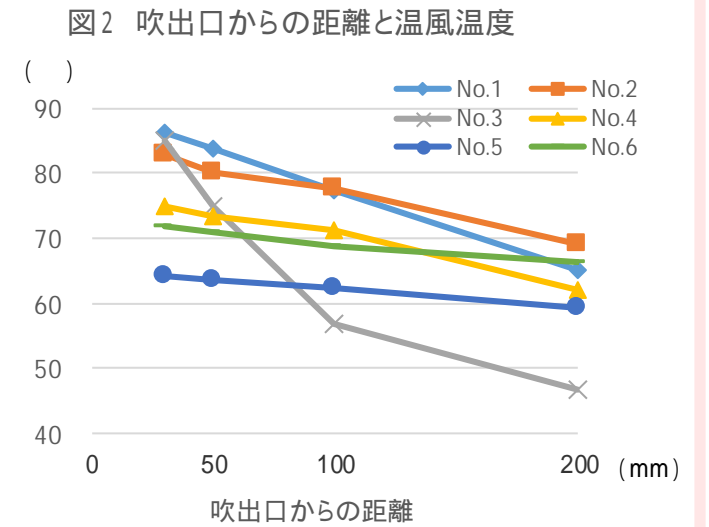
### 消費電力は...

消費電力は、電力計を用いて測定し、定格消費電力と比較したところ、表示されている定格消費電力と比べて 93 ~ 106% であり、規格基準（定格消費電力の 90 ~ 110% の範囲）を全銘柄で満たしていました。

### 温風温度は...

ヘアドライヤーをスタンドに固定し、吹出口から 30 ~ 200mm の距離に設置した銅板に温風を直角に当て、最高温度を測定しました。

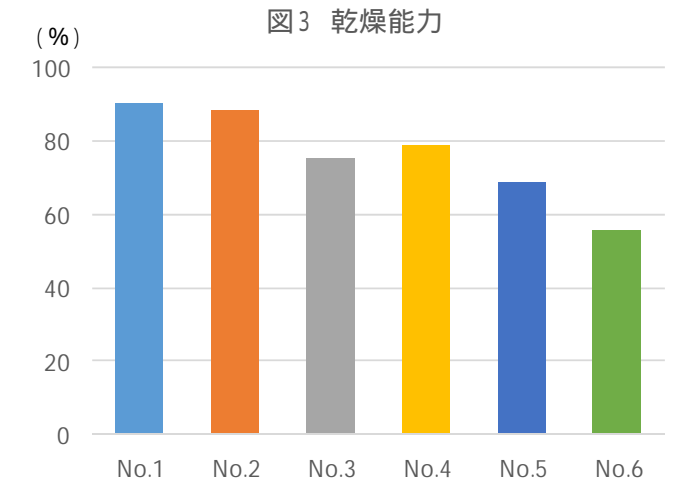
全銘柄で、吹出口から測定部までの距離が大きくなるほど温度が低くなりましたが、No.3 のように、30mm と 100mm の位置における温風に約 30 の温度差がある銘柄もあり、一定距離以下になると急に温度が上昇するため、使用時には毛髪に近づけすぎないように注意することが必要です。



### 乾燥能力は...

ヘアドライヤーをスタンドに固定し、水に湿潤させた馬毛を吹出口から 50mm 離れた場所に配置し、上方向から温風を 2 分間当てて乾燥させました。乾燥前後での馬毛の重量を、上皿電子天秤で測定し、吸収した水分量と乾燥した水分量の比から、乾燥能力を算出しました。

乾燥能力は、55.5 ~ 90.3% と、銘柄間で 1.6 倍の差がありました。



### 使用性は... (9 人のモニターがヘアドライヤーを操作し、評価しました)

- ・「本体の警告表示等はわかりやすいか」では、絵表示が使われている銘柄が高い評価でした。
- ・「本体の電源スイッチ等の表示はわかりやすいか」では、ヘアドライヤー本体の色と電源スイッチのコントラストの強い銘柄が高い評価でした。
- ・「取扱説明書はわかりやすいか（文字、図等）」では、文字が大きく、冊子になっている銘柄や、絵表示が多く使われている銘柄が高い評価でした。
- ・「本体は持ちやすいか（重さ、バランス等）」では、取っ手が持ちやすく、バランスの良い銘柄が高い評価でした。
- ・「電源スイッチ等は操作しやすいか」では、スイッチを動かしやすい銘柄や、温風と冷風の切り替えスイッチが別になっている銘柄が高い評価でした。
- ・「温風温度は適当か」では、温風温度が高すぎない銘柄が高い評価でした。
- ・「風量は適当か」では、風量が大きく、切り替えが多い銘柄が高い評価でした。
- ・「手入れはしやすいか（吸込口、吹出口）」では、吸込口が平坦な銘柄が高い評価でした。